

市役所西庁舎旧食堂木質化修繕工事プロポーザル評価基準

| 評価項目 | 評価の視点及び内容 | 配点 | |
|-----------|---|--|------|
| 1. 業務実績 | 同種業務の実績があり、その知識やノウハウ・経験等を十分に生かすことが期待できるか | 10 | |
| 2. 提案内容 | | 75 | |
| | ①デザイン | <ul style="list-style-type: none"> ・室内全体の一体的デザインとなっているか ・木の温もりと県内産及び地域産（大北地域）木材の良さが感じられるデザインとなっているか ・窓から見える景色を活かしたデザインとなっているか ・東側壁面中央部の既存木製棚を活かした木かべのデザインとなっているか ・仕切り等のデザインと設置方法は工夫されているか | (25) |
| | | 地域産木材（大北地域産木材）を効果的に活用しているか | (20) |
| | ②機能 | 使いやすいカウンター及び仕切り等となっているか | (5) |
| | | 安全に配慮されているか | (5) |
| | | 日常的な手入れは簡単か | (5) |
| | | 強度や耐久性はあるか | (5) |
| ③環境への配慮 | 製作段階から使用後の廃棄まで、製品ライフサイクルを通じて、環境負荷を低減する提案がされているか | (5) | |
| ④アフターサービス | 破損した際の修理は可能か。また、点検や修理の依頼に迅速に対応できるか。 | (5) | |
| 3. 費用対効果 | 単価は妥当か。全体として費用対効果の高い提案内容であるか | 15 | |
| 合計 | | 100 | |

※「3 費用対効果」の点数が著しく低い場合（高品質だが単価が非常に高額な場合）は評価の対象としない場合がある。